

第2回血管炎早期発見研究会 プログラム

2015年2月21日(土)

国際医療福祉大学三田病院 11階 三田ホール

主催：一般社団法人腎臓血管加齢医療研究機構

10:00 開会 湯村和子(国際医療福祉大学病院腎臓内科)

10:05~11:15 演題発表1

司会：山中宣昭(東京腎臓研究所)

1. 臨床的な血管炎所見、尿蛋白に乏しかったが腎生検で壊死性血管炎の所見を得た2例
旭中央病院 腎臓内科¹⁾、同 アレルギー・膠原病内科²⁾、同 臨床病理科³⁾
宮本佳尚¹⁾、宮内義浩¹⁾、川島広稔²⁾、高橋健太郎²⁾、加々美新一郎²⁾、
鈴木良夫³⁾

2. 検尿で見つかったANCA関連腎炎の2症例

自治医科大学腎臓内科¹⁾、国際医療福祉大学予防医学センター腎臓内科²⁾、
JCHO うつのみや病院³⁾

五十嵐祐介¹⁾、伊藤千春¹⁾、武田真一¹⁾、伊澤佐世子¹⁾、沼田暁彦¹⁾、吉澤寛道¹⁾、
秋元 哲¹⁾、湯村和子²⁾、草野英二³⁾、長田太助¹⁾

3. 急速な腎不全の進行と脳出血を呈した顕微鏡的多発血管炎の一剖検例

東京都健康長寿医療センター 病理診断科¹⁾、同 膠原病・リウマチ科²⁾、
同 腎臓内科³⁾、東京都健康長寿医療センター研究所高齢者ブレインバンク⁴⁾、
日本医科大学解析人体病理学⁵⁾

濱保英樹¹⁾、松田陽子¹⁾、松本拓実²⁾、杉原毅彦²⁾、濱野慶朋³⁾、隅蔵大幸⁴⁾、
村山繁雄⁴⁾、清水 章⁵⁾、新井富生¹⁾

ミニミニレクチャー：壊死性血管炎の病理

東京腎臓研究所

山中宣昭

11:15~12:15 演題発表2

司会：湯村和子(国際医療福祉大学病院腎臓内科)

4. 中耳炎を契機に早期発見されたANCA関連血管炎の1例

東京慈恵会医科大学腎臓高血圧内科

川邊万佑子、小林政司、小倉 誠、横尾 隆

5. ANCA関連血管炎性中耳炎27例の検討

新潟大学大学院医歯学総合研究科腎・膠原病内科学分野¹⁾、
新潟大学保健管理センター²⁾、新潟大学医学部保健学科³⁾

中枝武司¹⁾、和田庸子¹⁾、成田一衛¹⁾、黒田 毅²⁾、中野正明³⁾

6. 間質性肺炎が先行した顕微鏡的多発血管炎の一例

東京女子医科大学病院第四内科

杉浦尚子、曾我明日華、清水阿里、板橋美津世、新田孝作

12:30～13:30 ランチョンセミナー

司会：湯村和子（国際医療福祉大学病院腎臓内科）

顕微鏡的多発血管炎の早期病変は間質性肺炎か？

東邦大学医学部内科学講座呼吸器内科学分野

本間 栄

13:30～14:30 特別講演

司会：橋本博史（順天堂大学名誉教授）

わが国における血管炎と ANCA 測定 of 歴史と変遷

杏林大学第一内科（腎臓・リウマチ膠原病内科）

有村義宏

14:30～15:10 演題発表 3

司会：板橋美津世（東京女子医科大学第四内科）

7. 自然寛解後に再燃した多発血管炎性肉芽腫症(GPA)の 1 例

杏林大学第一内科：腎臓・リウマチ膠原病内科

稲永亮平、清水英樹、内田裕子、増古紳太郎、片岡郁穂、窪田沙也花、駒形嘉紀、
要 伸也、有村義宏

8. Rituximab にて早期寛解導入し得た ANCA 関連血管炎の 3 例の検討

足利赤十字病院¹⁾、東京慈恵会医科大学腎臓高血圧内科²⁾

天野方一¹⁾、平野景太¹⁾、横尾 隆²⁾

15:10～16:00 教育講演

司会：湯村和子（国際医療福祉大学病院腎臓内科）

血管炎早期発見のための皮膚病変

聖マリアンナ医科大学皮膚科

川上民裕

16:00～17:00 血管炎早期発見フォーラム 2015—ANCA を測定する意義について—

司会：鈴木和男（帝京大学アジア国際感染症制御研究所）

1. ANCA 関連血管炎の早期診断はなぜ重要か

腎臓血管加齢医療研究機構・理事長

湯村和子

2. ANCA-Fast®の有用性

A-CLIP 研究所・所長

亀岡洋祐

3. 専門医の先生を囲んでのフリー討論・質疑応答

共催（株）A-CLIP 研究所

17:00 閉会

橋本博史（順天堂大学名誉教授）

17:10～18:30 交流会・意見交換会（11階 レストラン「オーヴ」）